

1. 東広島市 2010酒まつり 広大マスターズ懇親会へのお誘い

とんでもない猛暑残暑の夏がまだつづいています。8月末に植え付けた白菜の苗は、葉の縁から茶色に枯れはじめて、うろたえています。それでも最近やっと賀茂台地にも少ないとはいえ雨が降り、朝夕めっきり涼しくなりました。秋の気配が空の雲、大気の風、地の植物に漂いはじめる候となりました。皆様もさぞや一息つかれていることでしょう。

さて、東広島市恒例の2010酒まつりが、10月9日（土）、10日（日）の両日、JR西条駅前周辺で開かれます。わがマスターズは今年も、酒まつりの初日の夕べ、いつものように懇親会を下記のように開きます。場所は、これも例年通り「ふく政」です。久しぶりに旧交を温めたいと思いますので、ふるってご参加ください。

なお当日は、去る8月7日設立されました「広島大学マスターズ広島」のメンバーが本懇親会に参加される予定です。両マスターズの胸襟を開いた交流の場にもなればよいと、願っています。

記

1. 【日 時】10月9日（土）17時30分～（2時間程度）
2. 【場 所】「ふく政」（西条町岡町6-5 TEL082-424-5700）
ホームページ(<http://fkweb.jp/profile.html>)
西条駅より旧山陽道沿いに西へ徒歩5分
3. 【会 費】5,000円 {当日徴収}

準備の都合上、同封の葉書で、出欠のご返事を10月5日（火）（必着）までにお送りください。また葉書には、会員諸氏の近況報告や、テレビや書物やコンサートや演劇等での感想、またマスターズへのご意見等をお書きください。会場で出席者等にご披露します。

【問い合わせ先】

Eメール：masters@hiroshima-u.ac.jp

〒739-0043 東広島市西条西本町28-6 サンスクエア東広島 3F
広島大学サテライトオフィス内
広島大学マスターズ事務局

2. 広島大学教養教育科目 マスターズ「平和科目」2科目を開設

広島大学は平成23年度から第2期中期計画期間に入ります。それを機会に教養教育の一層の充実を目指し、大幅な改革を行いますが、その一つに「平和科目」（選択必修2単位）の新設があります。1年生約2,600人を対象に、前・後期あわせて約30個程度の授業科目（「平和科目群」）を提供し、学生はそのうちいずれか1科目を必ず選択しなければなりません。浅原利正学長からの依頼を受けて、わが広島大学マスターズは平和科目として、「平和と人間A」（前期）、「平和と人間B」（後期）を東広島キャンパスで開設いたします。因みに、8月7日に設立された広島大学マスターズ広島にも浅原学長から同様の依頼があり、広島市の東千田キャンパスで「平和と人間C」と「平和と人間D」を開設します。

幹事会では、現在上記授業科目の具体化に取り組んでいますが、会員の皆様にはご協力をお願いすることが多いと思いますので、その節にはよろしくお願ひします。また会員の中には、この科目の意義を積極的に認め、担当ご希望の方もおられると思います。【広大マスターズ事務局】 masters@hiroshima-u.ac.jp にご連絡ください。

平和教育部会では、平和科目選定にあたって、これまで協議を重ねて参りました。広島大学基本理念5原則に「平和を希求する精神」が掲げられておりますように、学生には平和に対する意識の涵養が求められております。平和については、戦争の悲惨さを直視し、核廃絶を含む軍縮を展望する視点を育む必要があることはいまでもありません。しかし、それ以外にも「貧困」、「飢餓」、「人口増加」、「環境」、「教育」、「文化」など多様な観点から広く平和を捉え直していくことも必要です。このような点から、「ヒロシマ」の精神を基礎に、さらにそれを超える場として、「平和を考える」授業科目群を別紙のとおり提案する次第です。なお、平和科目開設にあたっては、下記のことを要望いたしますのでご検討方よろしくお願ひ申し上げます。（以上、段落替えを省略—引用者注。）

記

1. 平和科目担当者意思疎通を図るための「平和科目担当者連絡会議」（仮称）の設置
2. 非常勤講師手当、旅費、謝金などに関する十分な予算的措置
3. TAの配置（広大マスターズは必須。それ以外は必要な授業科目のみ。）
4. 平和科目担当者専用の控え室
5. 平和科目担当者（新規開設を含む）の授業負担軽減、予算措置等への配慮

以下は、平和希求委員会が起草した平和科目の開設趣意書です。参考までに。

3. 市民講座「はじめてのドイツ語」が終了しました 秋からは「旅のドイツ語」がはじまります

広大マスターズの市民講座では、外国語講座「はじめての……」シリーズが毎年開講されてきました。フランス語、イタリア語につづいて、今年春期は、岡崎忠弘会員（ドイツ語学専攻）が「はじめてのドイツ語」を開きました。その授業風景は、ホームページ「広大マスターズ（瓦版）」に詳しく報じられています。

秋期は、同じく岡崎会員が「旅のドイツ語」を開きます。10月からですので、お知り合いの方に声をかけてあげてください。

【日 程】次の通りです。

第1回：10月4日（月）「旅のドイツ語(1)」

第2回：10月18日（月）「旅のドイツ語(2)」

第3回：11月1日（月）「旅のドイツ語(3)」

第4回：11月15日（月）「旅のドイツ語(4)」

【時 間】13:30～15:00

【場 所】サンスクエア東広島2F研修室

4. 「野っぱら探検講座」は奮戦中です

小学生とその家族を対象とした市民講座「野っぱら探検講座」（全4回）は今年度も実施されています。既に終了した2回の講座風景はホームページ「広大マスターズ（瓦版）」に詳しく報じられていますが、親子、ボランティアの学生、地域の住民が一体となって、楽しく、思い出に残る一日となっているようです。

この講座の目的にこう記されています、「子供たちが本物の自然に触れる機会がどんどん減っています。自然を知りつくしたベテランが子供とその親に自然との接し方、楽しみ方を教えます」。皆さん評判を知っていて、東広島市教育委員会生涯学習課が募集をはじめると、あっという間に定員いっぱいになりました。

第1回：8月22日（日）「ホタルの川の探検とナマズ捕り」志和堀公民館

ナビゲーター：足で魚を捕まえる魚取り名人の動物学者：宗岡洋二郎博士

第2回：9月12日（日）「みどりの牧場で土の世界探検」広島大学附属農場周辺

ナビゲーター：土の世界の探検家：安藤忠男博士

第3回：9月26日（日）「東広島の大地探検」憩いの森公園セミナーハウス

ナビゲーター：大地との会話を楽しむ地質学者：沖村雄二博士

第4回：10月24日（日）「里山で遊ぼう」広島大学山中池東屋周辺

ナビゲーター：里山の達人：西村清巳名誉教授

5. 中国新聞情報文化センターの 「**広大マスターズによる教養講座**」が始まります

TSS文化大学の教養講座は毎年多くの受講生を集めて行われてきました。今年度から中国新聞情報文化センター主催の教養講座が加わりました。

第一陣は自然科学系の講座です。新聞の時事問題にもとりあげられるテーマと講師を選びました。将来野外研修も加えてゆきたいと、きわめて意欲的です。人文系、社会科学系の講座も開設してゆきたいと思います。聴講してみませんか。

【日時】10～12月第1, 3土曜日13:30～15:00 【会場】クレドビル教室。30人上限。

第1回：10月 2日（土）安藤忠男（土壌学・植物栄養学・環境科学）「**分かりやすい地球温暖化**」地球温暖化の仕組みや日本の温暖化対策、生活の中でできる対策、近未来の日本人の生活など。

第2回：10月16日（土）沖村雄二（地質学、古生物学、地層学）「**岩石が語る地球の歴史**」

第3回：11月 6日（土）松田正典（素粒子物理学）「**宇宙の始まりは**」ビッグバン理論とは、宇宙の始まりはどこまでわかったか、物理学と宗教。

第4回：11月20日（土）角谷哲司（産婦人科学）「**最新出産事情**」安全な出産の条件、遺伝の基礎知識、喫煙や飲酒と妊娠、出産など

第5回：12月 4日（土）川上英之（食品衛生学）「**食中毒予防はこうして**」食中毒を起こす細菌とウィルスの実態、食中毒の仕組み、食中毒の予防法

第6回：12月18日（土）中川平介（水産増殖学）「**マグロ、クジラは絶滅するか**」日本の水産事情、養殖や放流の現状、消費や食生活の現状、世界の日本観。

6. 例会见学の希望がありますか

これまでマスターズの例会では、東広島市やその周辺の、個人ではなかなか行けない施設を見学してきました。国分寺跡の発掘現場、広島空港の諸施設、総合酒類研究所、高原の家七塚(元 広島県立七塚原青年の家)、日本画家児玉希望旧邸、賀茂泉酒蔵、広島大学附属天文台等々。幹事間では見学希望の地として次のような候補地があがっています。工場見学としては、シャープ、エルピーダメモリ、サタケがあがりましたが、産業技術総合研究所中国センター、蔵元（賀茂泉、賀茂鶴は既に見学、それ以外）見学の希望も多く、また金田代表幹事が財団顧問や名誉館長を務めている下蒲刈島（蘭島閣美術館、朝鮮通信使資料館等）の諸施設や竹原市にある古刹長善寺（信長の石山寺攻撃に抗して村上三島軍が兵糧米を届けた際の旗指「進者、往生極楽、退者、無間地獄」を今も寺宝として祀っている）などもあがってい

ます。会員の皆さんの知恵もお借りして、ご希望の見学先があれば、【広大マスターズ事務局】 masters@hiroshima-u.ac.jp まで、ぜひご紹介ください。